

第71回国民体育大会選手選考基準

(一財)栃木陸上競技協会 強化部

1. 国体予選会(国体参加資格等)

- ・栃木県陸上競技春季大会
- ・栃木県高等学校総合体育大会陸上競技大会
- ・栃木県陸上競技選手権大会
- ・全日本中学通信陸上競技大会栃木県大会
- ・栃木県高等学校陸上競技学年別大会
- ・国民体育大会陸上競技栃木県予選会

- *選手団編成監督(2名)・選手29名(男子選手19名以内、女子選手19名以内)計31名監督兼選手(1名)の場合は、参加選30名を選考することができる。
- *1種目1名、同一人の出場は2種目まで。但し、リレーは除く。
- *上記の県予選会に出場しなかった選手、または出場しなかった種目については選考対象外となる。また1種目の予選に出場し、代表選手となった者は、予選に出場しなかった他の1種目にも出場できる。
- *第71回国民体育大会におけるトップアスリート参加資格特例措置対象者(該当種目に限る)
- *監督は、日体協公認スポーツ指導者制度に基づく公認陸上競技コーチ、公認陸上競技上級コーチ、または公認陸上競技指導員、公認陸上競技上級指導員の資格を有する者とする

2. 選考対象競技会(国体予選会を含む)

- 1)成年
日本選手権・各地区インカレ・各地区実業団・日本グランプリシリーズ
- 2)少年A・B・共通(高校生)
全国高校総体・関東高校
- 3)少年B・共通
栃木県中学春季体育大会陸上競技大会
栃木県中学校総合体育大会陸上競技選手権大会
関東中学陸上

3. 選考基準

- 1)国体選考基準記録有効期限平成28年4月1日～平成28年8月9日
(長距離種目においては昨年の記録も考慮する)
- 2)期限内に栃木陸協強化部が設けている国体選考基準記録(A・B)を突破している種目、または平成28年8月3日現在の全国ランキングを参考に国体において入賞する可能性が高いと判断した選手のいる種目から選考する。なお、該当者が複数いる場合や、基準記録に近い記録を出している選手がいる場合は、各種大会の成績を考慮して選考する。ただし、選考の優先順位は以下の通りとする。
①A基準突破者 ②全国ランキング上位者 ③B基準突破者
- 3)少年種別については、全国高校総体・関東高校で特筆する結果がない場合、または今季ベスト記録に差がない場合、国体予選の結果を重視し選考する。
- 4)リレー種目に関しては、チーム編成する場合において、国体予選会及び選考対象競技会の結果を参考に特性を配慮して選考する。

4. 備考

- ・選手選考時に、選考対象選手であっても、怪我や病気等の問題が生じている選手については選考しない場合がある。
- ・選手決定後、怪我や病気等の問題が生じた選手については選手変更もあり得る。
- ・選考された選手は、原則として国体強化練習会・合宿に参加すること。